

# 令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【上里小学校】

## 学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	(1)思いや考えを自分なりの方法で表現する (2)他者とのかわりの中で学び合う
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	日々の授業の中で「なぜそうなるのか」と、プロセスを問う対話の機会を意図的に設定する。【各単元で1回以上】 学習や生活を自己評価する「がんばり表」の取組と連携させ、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る。また、知識・技能の活用方法等を共有し、他教科にも生かすなど「アウトプットの習慣化」を図るようにする。【毎週または月末・各単元】 自力解決の時間の確保と、ペアワークやグループ活動を計画的に取り入れていく【単元の中で複数回】

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
今年度の成果と 次年度の課題		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果	①調査の振り返り(4月) ②調査問題の解説 ③調査結果による振り返り	
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態	①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 ③調査問題を活用した授業	

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態	①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 ③中間評価を経ての取組 ④調査結果を活用した授業	

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①調査結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③児童生徒の実態把握 ④職員研修等
↓		
学力向上策の 見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)